

## 「青春へのメッセージ」

～人間牧場主・年輪塾塾長 若松進一 先生～

### 1 人は4つの願望を持っている

#### (1) 幸せになりたい願望

私たちは目に見えるものと目に見えないものの狭間で生きており、幸せは目に見えないものであるが、「幸せとを感じる心」が幸せをもたらすのではないかと思う。幸せは自分の身の中にある。

#### (2) お金持ちになりたい願望

二宮金次郎が「経済なき道徳は寝言である」と言っているように、お金が原因の非行や犯罪も多く、人の幸福にとってお金は大切な要素である。一方、いくらお金があればよいかを考えたとき、二宮金次郎は「道徳なき経済は犯罪である」とも言っており、汗をかいて働くことでお金を稼ぐことの大切さを思う。

#### (3) 健康で長生きしたい願望

現在は100歳を超えている人が全国に6万人もいて、人生100年も夢ではないが、蛍や蜻蛉などの短い寿命を思うと、自分は何歳まで生きたいのかを考え、その人生のどのステージに今自分がいるかを意識することが幸せにつながる。私は23歳のときに「何歳まで生きたいか？」と聞かれ、85歳まで生きることを決意して今まで一生懸命生きてきた。このことが私の人生を豊かにしてくれた。

#### (4) 心の望みを叶えたい願望

「では85歳までどのように生きたいか？」と聞かれ、26歳で結婚し、子どもは4人などと人生の目標を書いて部屋の天井に貼っておいた。すると、25歳のとき結婚しなければと思うと妻と出会い、4人の子どもに恵まれ望みが現実のものとなった。また、中浜万次郎(ジョン万次郎)の本を読み、30歳でアメリカに行こうと思っていたが、お金がないので県庁に行き相談すると、派遣事業がありその試験に受ければアメリカに行けることを知った。英語が苦手であったが、試験管に猛アピールし全国350人の応募者の中の30人に選ばれ、それまでの人生で最も感動した。

アメリカで日本が真ん中にある世界地図を見て、視野が広がり、大きな世界に飛び出して生きていかなければならないと考えた。

### 2 人生を豊かにしてくれる道具

#### (1) 仲間

人はひとりでは生きていけない。仲間が多いと豊かな人生を送ることができる。家族や地域を大切にしながらたくさんの友達を作してほしい。

#### (2) ふるさと

私は宇和島水産高校の出身で実習船に乗って遠海に出ていた。私にとってのふるさ

とであり、えひめ丸の事故に対しても思いを寄せている。ふるさとに思いを寄せながら生きてほしい。

### (3) 主張

人は自分が思っていることを言っていかなければならない。自分の思いを人に伝えることは、社会に出るととても大切である。私は20代の頃は人前に出ると赤面して半分も言いたいことが言えなかったが、今はこのように話せている。訓練によってできるようになる。この学校の卒業生で愛媛大学での発表会などで出会った白川凜太郎君の発表する姿を見て立派な社会人になるものと思った。

### (4) 感動する心

感動は感動する心によって伝わる。20年間、毎年、小さい頃から感動する心を養いたいと願って、子どもたち100人ほどに無人島での体験をさせている。ふるさとの夕日を見てきれいだと感じる心を持ってもらいたい。

### (5) 学ぶ心

水に浮かぶ氷は、水面に出ているのが約1割で残り9割は水面下に隠れている。人間の潜在能力についても同じことが言える。潜在能力を顕在化させ見える部分の割合を2割にも3割にも浮かび上がらせるために学んでほしい。有名な数学者の秋山仁さんは、「1日に7時間以上勉強すれば東大に行ける」と言っている。一方、秋山さんは音楽が苦手な嫌いであったが、嫌いなまま死にたくないと思い、アコーディオンを練習して上達した。私も音楽は苦手だったが古いハーモニカを見つけて練習し、現在では260曲のレパートリーがある。

## 3 具体的提言

### (1) 読んで書く

28年間毎日3枚はがきを書いてきた。ブログ（進一さんの日記）も書いている。読んだら書くことで記憶にも記録としても残っていく。

### (2) 人の話を聞き、聞いたことをしゃべる

そうすることで水面から出ている部分の割合を2割にも3割にもできる。

### (3) 知らないところを見て、見たら実践する

私は凡人だが、思いを込めて続けることが大切。一（1日1回の便通）、十（毎日10人の人に会って話をする）、百（毎日100文字読む）、千（毎日1000文字書く）、万（毎日10000歩歩く）を続けている。

## 4 まとめ

ここに二宮金次郎の像を持って来ている。彼が読んでいる本は、『大学』という中国の古書であるが、そこには「人の上に立つ人は正しい行いをしなさい」と書かれている。彼の像を見て、薪を背負って働く姿から「道徳なき経済は犯罪である」こと、右足を前に出している姿から「一歩前に踏み出す勇気」の大切さを思う。みなさんも自分の潜在能力を顕在化させ、豊かな人生を歩んでほしい。